

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和4年	会計コード	10	一般	事業コード	38792
事業名	都心のみどりづくり方針策定費					
評価担当課	所属名	建)みどりの推 みどりの推進課				
	課長名	小松	担当者名	関口	電話番号	011-211-2533
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	戦略ビジョン	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	
事業の性質	<input type="radio"/> 経常経費	<input checked="" type="radio"/> 臨時的経費				
	<input type="radio"/> 内部管理	<input type="radio"/> 法定経費	<input type="radio"/> 指定管理			
事業内容	実施形態	<input type="radio"/> 直営	<input checked="" type="radio"/> 一部委託	<input type="radio"/> 全部委託	<input type="radio"/> 補助助成	<input type="radio"/> その他
	目的	短期	有識者による検討会での議論や市民意見聴取により、効果的な緑化推進に繋がる方針の検討を行う。			
		長期	方針の策定及び取組の実施により質の高いみどり空間を創出し都心の良好な都市環境の形成を図る。			
	取組内容	第4次札幌市みどりの基本計画において施策の方向性のひとつに位置づけた「都心のみどりの増加と価値の向上」を実現するため、都心のみどりづくり方針を策定する。この方針では、まちづくりの動きと連動した効果的な緑化の取組を定め、都心の魅力やブランド力向上に寄与するみどり空間を創出し都心の緑化の推進を図ることとする。				
	実施結果	有識者による検討会を2回開催し方針の検討を行ったほか、オープンハウス(パネル展示型説明会)を実施して市民意見を聴取し、その結果を方針に反映した。				
事業実施における工夫点	方針策定にあたって様々なご意見をいただくため、専門家による検討会を実施したほか、(政)都心まちづくり推進室が策定を進めている「大通及びその周辺のみどりづくり方針」と合同で、多くの人が集まる会場(チカホ)を活用した市民意見聴取(オープンハウス)を実施し、効率的な意見聴取を行った。					
対象者	市民、企業、公共	開始	令和2年度	終了	令和5年度	
関連法令・条例・要綱等	第4次札幌市みどりの基本計画 大通及びその周辺のみどりづくり方針－札幌都心はぐくみの軸強化方針－					
他都市の状況						

◎事業費

(単位:千円)

		令和3年度決算	令和4年度予算	令和4年度決算	令和5年度予算
事業費		0	12,000	11,803	0
うち特定財源		0	0	0	0
人工		1.0	1.0	1.0	1.0
人件費		7,200	7,200	7,200	7,100
計(事業費+人件費)		7,200	19,200	19,003	7,100
事業費の内訳	令和4年度決算	札幌市都心のみどりづくり方針策定作業に係る費用6,448,200円 都心の現況調査に係る費用5,155,000円 札幌市都心のみどりづくり方針検討委員会委員報償費用200,000円			
	令和5年度予算	なし			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	有識者による検討会の開催数			
	令和3年度実績	令和4年度予定	令和4年度実績	令和5年度予定	
	3	2	2	0	
活動指標2	指標名	札幌市都心のみどりづくり方針の策定			
	令和3年度実績	令和4年度予定	令和4年度実績	令和5年度予定	
	検討	素案作成	素案作成	策定	
成果指標1	指標名				
	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	令和5年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	令和5年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	有識者による検討会を2回開催し方針の検討を行ったほか、オープンハウス(パネル展示型説明会)を実施し市民意見聴取を行い、幅広いニーズを反映した方針の検討を行った。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	各専門分野の有識者8名からなる検討会を2回実施したほか、市民からの意見を踏まえて緑化施策の方向性を検討した。都心においては様々な機能が集積し多くの方が集まる場所であり多角的に検討する必要があることから、方針策定業務としては適当な事業規模だと考える。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	方針策定に向けては、庁内関係部局との連携の他有識者や市民意見を効率的に聴取した。特に、オープンハウスについては、多くの方が集まる会場(チカホ)を活用したほか、(政)都心まちづくり推進室が策定を進めている「大通及びその周辺のまちづくり方針」と合同で実施し、効率的な意見聴取を行った。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応じているか)	A	方針の検討にあたっては、都心部において日常的に活動をするまちづくり会社にも有識者として検討会に参加いただいたほか、オープンハウスの実施による市民意見聴取により、幅広いニーズを反映した方針の検討を行った。			
市民参加の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	ホームページ等を活用し方針内容の周知を充実させる。				
前回の評価	<input type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input checked="" type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額(前年度)	0千円	
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	有識者や市民のご意見を踏まえながらニーズに沿った方針の検討を行い素案をとりまとめた。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 休止・廃止 予算事業としての方針検討業務は令和4年度で終了するため(令和5年度は策定に向けた事務作業のみ)。			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> その他 方針策定に係る作業は令和5年度に終了するため、次年度以降予算は要求しない。		見直し効果額	0千円